

緑化だより

No.85 平成25年7月号



あじさい橋

- きのこの香り(4)
- 野鳥の世界(コサメビタキ)
- アンケートより
- 研修会のご案内
- お知らせ・ご案内



生き物いっぱい 自然いっぱい

広島県緑化センター・広島県立広島緑化植物公園

〒732-0036 広島市東区福田町 166-2

TEL 082-899-2811 FAX 082-899-2843

URL <http://ryokka-c.jp> E-mail hiroshima@ryokka-c.jp

きのこの香り

No.4 アンズタケ(杏茸)

4月から、特徴のある香りを持ったきのこをとりあげています。

4回目はアンズタケです。

文字通りアンズの香り(アプリコット臭とも言われます)がするキノコです。アンズタケは全体が卵黄色で、傘は径 3~8cm、周辺部は浅く裂けて波状に屈曲しています。傘の裏はひだ状ではなくしわ状なのでしわひだと呼ばれています。秋に各種林内に発生します。



アンズタケ

日本ではあまりなじみがありませんが、欧米ではポピュラーな食材です。特にフランスでは、ジロールというアンズタケの亜種が珍重されています。アンズのような香りとコショウのようなピリッとした味で、鶏卵、カレー、肉類などによく合うようです。またアンズタケシャーベットなどのデザートにされることもあると聞きます。

最近、ごく微量ですが毒成分が含まれていることがわかり、食用菌としての信頼性が揺らいでいます。(川上)

野鳥の世界

コサメビタキ

八重ザクラが終り、ツツジが咲き始める頃、ツバメ、オオルリ、キビタキなど夏鳥が繁殖のために渡ってきます。

サメビタキやエゾビタキは、胸から脇にかけて灰褐色で、濃い色が目立ちますが、コサメビタキは、他のヒタキに比べ、体が小さく、背中も灰褐色、胸から腹にかけては白色です。いずれのヒタキも目の周りが白色で縁取られた可愛い鳥です。



コサメビタキ

鳴き声は、“ツイー”とひと声ずつ区切って鳴くため、気がつかないことが多いです。

林内を飛ぶ羽虫などの昆虫を好み、フライングキャッチする姿をみることがあります。

緑化センター内では、コナラやナンキンハゼの横枝に皿型の巣を作り子育てします。新芽が十分に伸びていない間、親鳥は巣にかぶさり天敵のカラスやテンからヒナを守りますが、ヒナが育つほどに巣が狭くなるため、親鳥は押し出されてしまいます。

秋の渡りの頃にも、3種類のヒタキがクマミズキやアカメガシワの実を食べながら渡る姿が見られます。

よく似た3種のヒタキを見分けるのも、秋ならではの楽しみです。(吉見)

アンケートより

緑化センターでは、皆様からの要望を出来るだけ取り入れ、より親しみやすい管理運営に勤めるべく、アンケートをお願いしています。

アンケートで、要望の多いものは次の4点でした。

- ① 幼児用の遊具を増やしてほしい
- ② ミニアスレチックを修理し充実してほしい
- ③ 樹木の名札について
- ④ 講習会に対する要望 等

設備の改修については、運営費に限りがあり、予算の中でいかに工夫するかが課題です。

- ① については、幼児遊具の設置を考えています。

また、ファミリー広場近くのすべり台や鐘の鳴る丘等、現在ある木製遊具の活用を検討しています。

- ② については、遊具の設置基準が厳しくなっており、補修のみでは提供できないものもあります。

新しい遊具を設置することは、設置場所の条件、予算の制約などの都合上、現状では行えません。

- ③ の樹木名板への要望は多様で、増やしてほしいから記載内容迄、色々なご意見を頂きます。広大S先生のご意見は、必要最小限にとどめ、学習意欲を削がない工夫がいるとのこと。緑化センターも、その考え方に賛成で、樹木名板はすぐ解答に行きつくのではなく、番号札のみのものやヒントによる解答引き出し型、その他興味を引くための名札に改め、順次設置を増やしていきたいと考えています。

- ④ の講習会に関する要望は、かなり多様な課題があります。

すでに予定している「草木染の講座」、「スケッチ講座」等の講習を希望される場合もあり、年間スケジュールをもう一度確認していただきたいと思いますが、ご希望の中から、緑化センターにふさわしいと思われる研修会は、次年度に活かせるようにしていきたいと思っています。

皆様からの感想にもありますが、緑化センターが広島市内にあって緑豊かな自然が満喫できる施設として、より愛されるよう努力してまいりますので、ご支援をお願い申し上げます。(正本)

研修会のご案内

- 7月 6日(土) 『7月の自然探勝』 10:00~12:00 管理事務所前集合
植物の名前の由来を考えて見ましょう
講師: 森林インストラクター 駄賀 恒男
- 7月 14日(日) 『初めての昆虫標本作り』 10:00~12:00 学習室 集合
昆虫標本作りを学びましょう
※ 要予約(先着 20名) 材料費 1,000円
(定員に達したため締め切りました。)
講師: 技術士(森林部門) 相良 伊知郎
- 7月 15日(月) 『夏のきのこ教室』 10:00~14:00 第3駐車場 集合
梅雨明け頃にもたくさんキノコを見る事ができます
※ 採集用カゴ持参
講師: きのこアドバイザー 川上 嘉章
- 7月 21日(日) 『草木染め教室』 13:00~15:00 学習室 集合
Tシャツを染めてみよう
講師: 比治山大学短期大学部教授 寺田 勝彦
※ 要予約(先着 20名) 材料費 1,000円
- 7月 28日(日) 『夏休み昆虫教室』 10:00~12:00 学習室 集合
講師と一緒に昆虫採集します
講師: 技術士(環境部門) 亀山 剛
※ 要予約(先着 40名) 採集用具持参 無料
(定員に達したため締め切りました。)

♪☆お知らせ・ご案内☆♪

◎ 展示会のお知らせ

展示場所: レストハウス
(ガラスケース)

木楽工房の手作り人形作品展

6月 27日(木)~ 8月 3日(土)

(ボード展示)

ボタニカルアート 展

7月 3日(水)~ 8月 2日(金)

きのこの常設展示

7月の土・日・祝日は午後5時まで開園。

表紙: あじさい橋

アジサイロードを歩いていくと、落差 5mの滝に出会います。その上のロマンス池周辺は、涼しく静かな空間です。又、秋には紅葉が楽しめます。



木楽工房の手作り人形作品展



昨年のボタニカルアート展より